

令和6年5月20日
ハローワーク大河原（大河原公共職業安定所）
所長 吉田 寿浩
統括職業指導官 三浦 智信
電話：0224（53）1042

報道関係者 各位

「仙南地域新規学校卒業者等の人材確保及び人材育成に関する共同宣言」について

少子化に伴い若年労働力人口が減少する中で、次代を担うべき若者が、安定した雇用の中で経験を積みながら職業能力を向上させ、働きがいを持って仕事に取り組んでいくことができる魅力ある環境を整えることは、地域の持続的な発展を図る観点からも重要な課題となっています。

新規学校卒業者をはじめとした若年者の雇用の促進を図り、その能力を有効に発揮できる環境を整備するため、仙南地域の事業主団体、教育機関、行政機関が、それぞれの活動の範囲において相互に連携・協力し、人材確保・人材育成に資する施策等を効果的に推進していく姿勢を「共同宣言」として発信します。

- 1 開催日時等 令和6年5月28日（火）午後1時30分から
宮城県大河原合同庁舎 別館1階 第一会議室
（柴田郡大河原町字南129-1）
- 2 出席者 一般社団法人 宮城県経営者協会 仙南支部
支部長 庄司 勝（リコーインダストリー株式会社 常務執行役員 東北事業所 所長）
特定非営利活動法人 仙南広域工業会
理事長 白幡 洋一
一般社団法人 宮城県中小企業家同友会
代表理事 鍋島 孝敏（日東インダ株式会社 代表取締役会長）
白石市長 山田 裕一
角田市長 黒須 貫
仙南地方町村会長 保科 郷雄（丸森町長）
宮城県角田高等学校長 井上 健一（仙南地域高等学校13校代表）
宮城県大河原地方振興事務所長 田村 賢治
大河原公共職業安定所長 吉田 寿浩

※ 取材される場合は、事前にハローワーク大河原までご連絡ください。
※ 合同庁舎内の会場までの経路は、別添の「会場案内図」をご覧ください。

「仙南地域新規学校卒業生等の人材確保
及び人材育成に関する共同宣言」

1. 目的

この共同宣言は、少子化に伴い、中長期的に若年労働力人口が減少する中で、地域の産業の発展、社会の活力の維持・向上を図るために、新規学校卒業生をはじめとする若年者が安定した雇用の機会を得て、十分にその能力や個性を発揮し、働きがいを持って仕事に取り組んでいくことができる環境の整備に寄与することを目的とする。

2. 連携及び実施内容

共同宣言の目的を達成するため、次に掲げる項目について、各機関の活動の範囲において相互に連携し、実施する。

- (1) 新規高等学校卒業予定者等の正規採用枠の確実な確保
- (2) 新規高等学校卒業予定者等が求める企業情報の提供
- (3) 地元企業への興味・関心の喚起及び認知度の向上
- (4) 働き方改革関連法及び若者雇用促進法等の趣旨を踏まえた魅力ある職場づくりや人材育成の推進
- (5) 多様な背景や価値観を踏まえた人材の確保・育成の推進と、若年期からの職業観や勤労観の醸成
- (6) そのほか、上記の目的を達成するために必要な事項

令和6年5月28日

一般社団法人
宮城県経営者協会仙南支部長

庄司 勝

特定非営利活動法人
仙南広域工業会 理事長

白幡洋一

一般社団法人
宮城県中小企業家同友会 代表理事

鍋島孝敏

白石市長

山田裕一

角田市長

黒須貫

仙南地方町村会長
(丸森町長)

保科郷雄

宮城県角田高等学校長
(仙南地域高等学校13校代表 (特別支援学校を含む))

井上健一

宮城県大河原地方振興事務所長

田村賢治

大河原公共職業安定所長

吉田寿浩

「仙南地域新規学校卒業生等の人材確保及び人材育成 に関する共同宣言」に係る関係機関の役割と取組

《一般社団法人 宮城県経営者協会 仙南支部》

経営者相互の連携を図り、「産業経済の振興」と「労使関係の健全な発展」に取り組み、労使関係の向上や地域経済の発展に寄与する。

(取組の具体例)

- 会員企業への「共同宣言」の周知広報、協力依頼
- 教育機関、行政機関との協力関係の構築及び関連施策への参画

《特定非営利活動法人 仙南広域工業会》

仙南地域の「ものづくり」に携わる製造業を中心とした関連産業が、業種、規模、地域を超えた連携を深め、地域産業界一体となって人材の確保・育成、技術の高度化、自社製品の開発、新市場の開拓を図り、経営基盤の強化に努めることにより、急激に変化する技術革新・産業構造改革に対応し、地域経済の交流・情報交換を促進させ、地域経済の活性化と健全な発展、雇用環境の向上に寄与する。

(取組の具体例)

- 地域交流会・視察研修等の実施
- 中小企業人材育成事業への協力
- 新規事業のための公的助成金等の活用に係る調査・周知
- 産学共同研究による連携推進事業の実施
- 地域の元気を作る支援事業の実施
- 経産省の補助事業を活用した「地域産業の人材養成事業」に係る支援事業の実施等

《一般社団法人 宮城県中小企業家同友会》

今後、続くと予想される人材不足の時代において、自社のビジョンを実現するための定期的な採用が必要不可欠であることを念頭に、企業間の連携、企業と行政・教育・他団体との連携、経営者と社員の協働によって、「選ばれる会社」を目指す。

「地域で若者を育て、地域に若者を残す」を理念に掲げ、会員企業の採用を通して地域づくりに取り組む。

(取組の具体例) ※仙南地域分

- 「業種・業界地元の中小企業を知ろう～就職ガイダンス～」の開催
- 「夏の合同企業説明会」及び「秋の合同企業説明会」の開催
- 東北財務局・白石市・白石高等学校・同友会の四者間包括連携協定によるキャリア教育への参画
- 仙南地域各高等学校への定期訪問と進路指導担当者及び教員との懇談会の開催
- 各地方自治体の「中小企業振興基本条例」に基づく、地域の若年者が地元で活躍できる経営基盤の確立や自社の発展と地域課題解決への取組

《白石市》

企業に対する事業活動支援の充実を図るとともに、中小企業などの安定的、持続的な経営基盤の強化に向け、経営指導や人材育成、事業承継などのための支援の充実を図る。また、関係機関・団体と連携し、市内企業・事業所の人材確保に向けた取組を推進する。(白石市第6次総合計画より)

(取組の具体例)

- 「白石市中小企業振興基本条例」の理念に基づき、中小企業の基盤の強化及び健全な発展を促進し、地域経済の発展及び市民生活の向上に寄与する。

《角田市》

若い世代への地元企業をはじめとする多様な主体との連携による知識・技能の習得や探究的な学習を推進し、確かな学力の定着を図る。また、地元企業や高校、労働関係団体との連携のもと、新規学卒者や高齢者・障害者の雇用の確保、就労機会の拡充に取り組む。(角田市第6次総合計画より)

(取組の具体例)

- 「企業情報ガイダンス」(角田市・丸森町)の開催
- 「角田市中小企業の振興に関する条例」に基づき、中小企業に関する施策等を総合的に推進し、経済の発展及び雇用の場の創出を図り、市民生活の向上に貢献する。

《仙南地方町村会(蔵王町・七ヶ宿町・大河原町・村田町・柴田町・川崎町・丸森町)》

町村自治の振興発展に関する調査研究及び関係機関への要請・提言、町村会及び関係諸団体との連携・協力等、仙南地域の町村の連絡調整を図り、町村行政の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与する。

(取組の具体例)

- 「企業情報ガイダンス」(丸森町・角田市)の開催
- 「柴田町企業情報ガイダンス」(柴田町)の開催

《仙南地域の各高等学校(特別支援学校を含む13校)》

高い志と豊かな心を持った人づくり「志教育」を一層推進し、社会性や勤労観、職業観の涵養を図るとともに、知・徳・体のバランスの取れた人格の形成を促し、生きる力を育む。(第2期宮城県教育振興基本計画より)

(取組の具体例)

- 「就職ガイダンス」や職場見学、職場体験等を通じた社会性や勤労観、職業観の涵養
- 「職業安定法(昭和二十二年法律第四十一号)」等に基づく、適正な職業紹介事業の運営(第27条及び第33条の2関係)

《宮城県大河原地方振興事務所》

農林商工業等の産業発展に寄与する各種組織や多様な人材の確保・育成を進め、産業環境の充実を促進しながら、次代を担う人材の育成に取り組む。(仙南地域振興方針より)

(取組の具体例)

- 高校生を対象とした「仙南地域ものづくり企業説明会」の開催
- 小中学生を対象とした「せんなん工場探検隊」の開催

- 高校生を対象とした「出張型ワークショップ」の開催
- 「仙南地域産業人材育成プラットフォーム会議」（管内高等学校、関係団体等）の開催

《大河原公共職業安定所（ハローワーク大河原）／白石出張所（ハローワーク白石）》

学校等が行う職業紹介事業の監督指導、事業所との連携等（事業主の募集採用活動に係る注意喚起、公正な採用選考の周知啓発、求人受理、求人確保、就職面接会の開催、募集の中止及び募集人員の削減に対する指導等）、及び学校との連携等（新規学校卒業者に対する職業紹介に係る基本的取扱い、求人情報の提供、青少年雇用情報の提供、求職動向の把握、職場実習・見学の受入れ情報、職業講話（就職ガイダンス）、職場定着指導、職業情報の提供、未就職卒業者への支援、中退者への支援）に取り組む。

（取組の具体例）

- 「新規高等学校卒業予定者就職対策連絡会議」（安定所・管内高等学校13校ほか）の開催
- 「高校生のための合同企業説明会」の開催
- 「新規高等学校卒業予定者就職面接会」の開催
- 「障害者就職面接会（ふれあいワークフェア）」の開催
- 新規学校卒業者等に関する求人事業所、学校及び生徒等へ個別支援